

# 逗子市議会議員



# さぎさか ゆうじ 活動レポート Vol. 40

## ■さぎさか ゆうじ(勾坂祐二) プロフィール■

～無所属で活動中～

1970年2月14日生まれ A型 50歳 逗子市沼間1-8-2

略歴：沼間小卒業・逗子中卒業・私立横浜商工高等学校卒業（有）勾坂疊店入社  
逗子葉山青年会議所理事長・逗子市商工会青年部長・逗子葉山建設組合青年部長  
沼間小PTA会長・逗子中PTA会長・市PTA連絡協議会会长・県PTA執行役員  
家族構成：妻と長女（大学生） 次女（高校生） 長男（中学生）

議会職歴：総務常任委員長、教育民生常任委員長、議会運営委員長

基地対策特別委員長 現在 三期目 副議長 所属会派 市政クラブ

## 令和2年第4回定例会報告

第4回定例会が11月30日～12月14日に行われました。今定例会では、令和2年度一般会計補正予算を含む議案22件（すべて可決）が審議されました。一般会計補正予算の主なるものは、「生活困窮者自立支援事業について」、住居確保給付金及び市独自の住居確保支援金の受給申請数等の増加に対応する経費を増額、新型コロナウィルス感染症の感染拡大を防止する観点から放課後児童クラブにおける衛生用品等の購入に対する補助に要する経費を増額、民間保育所等における衛生用品等の購入に対する補助に要する経費を増額、公立保育園2園における衛生用品等の購入に要する経費として、湘南保育園維持管理事業及び小坪保育園維持管理事業をそれぞれ増額、「災害復旧事業について」、事業継続中の新宿65号道路災害復旧工事の隣接斜面が崩落したことに伴う道路災害復旧に要する経費を増額、池子3丁目地内の緑地法面で崩落が発生したことから、早急に防護工事を実施するために要する経費を増額、主要な市道に隣接する崖の調査結果を踏まえた要対策箇所の工事に要する経費を増額、令和2年2月5日に発生した逗子市池子2丁目地内の斜面地崩壊に伴う法面復旧工事に要する経費及び主要な市道に隣接する崖の調査結果を踏まえた要対策箇所の工事に要する経費を増額、その他の主な議案は、「和解について」、令和2年2月5日に逗子市池子2丁目で発生した土砂崩落に伴う復旧工事の費用負担について和解するため、「逗子市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部改正について」、墓地等の経営においては引き続き永続的管理と公益性が求められることから、市民の住環境及び周辺環境への影響を十分に考慮し、法人経営の適格性や墓地等の立地の妥当性について、墓地情勢に合致するよう適正化を図るため提案、「工事請負契約の締結について」、小坪トンネル修繕工事・新宿65号道路災害復旧工事の工事請負契約を締結、「逗葉地域医療センターの指定管理者の指定について」、その他に陳情6件、意見書2件、決議案1件が審議されました。

## 新型コロナワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種につきまして、逗子市は神奈川県等と調整しながら、ワクチンの供給が可能になったとき、速やかに接種が開始できるように準備を進めています。現在、第1接種会場として、逗子文化プラザ市民交流センター内において接種を実施する予定です。ワクチン接種は4月から開始する予定。第2接種会場の設置も予定しています。

## コロナ対策～中小企業者支援～

### ●逗子市中小企業者等家賃支援事業

#### [概要・対象]

既存の逗子市中小企業者家賃支援金の要件を緩和して家賃の一部を助成します。

県の時間短縮の要請に対応した飲食店等のうち建物や土地を賃借して営業をしている者。

#### [支給額] 令和3年1・2月分の家賃の一部を支給

	時短営業開始日が 3年1月12日から 25日までの間	時短営業開始日が 3年1月26日から 2月7日までの間
1ヶ月の家賃等が 6万7千円以上	13万円	6.5万円
1ヶ月の家賃等が 6万7千円未満	6.5万円	3.3万円

#### [申請期間]

令和2年2月1日～令和3年2月26日

申請受付は経済観光課へ

### ●中小事業者に対する国の支援

#### [対象]

緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、売上が減少した中堅・中小事業者

#### [支給額]

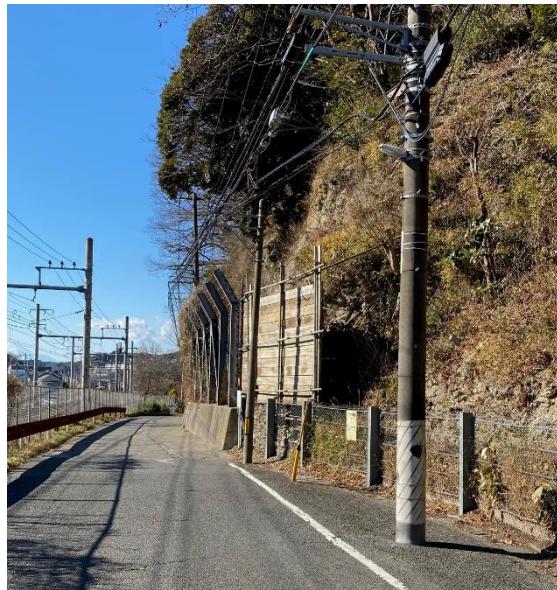
法人は40万円以内、個人事業者等は20万円以内の額を支給 ※算出方法：前年1月及び2月の事業収入 - (前年同月比▲50%以上の月の事業収入×2)

#### [申請方法] 調整中

※その他、国の支援事業は通産省ホームページを参照

## 危険崖地～安全対策工事～

沼間6丁目の斜面地は、以前より近隣住民から危険性が高いと指摘があり、市に対応を求めていました。主要な市道に隣接する崖の緊急調査結果を踏まえた要対策箇所でもあります。今定例会の補正予算で承認されました。当該地の工事はモルタル吹付工事、危険木伐採工事を行います。



### 中学校給食 食缶方式の導入へ

本市の中学校は、平成26年10月からボックスランチ方式でスタートしましたが、喫食率や残食率等の課題で、市議会からは温かく美味しい給食の実現のため、食缶方式への検討を求めていました。今定例会で、市長は残食がなく、温かい給食を提供したいと食缶方式の導入を示しました。

※食缶方式では汁物以外のおかずも調理後すぐに保温食缶などに入れて学校に配達するので、温かい状態で提供することができます。

皆様の声を聞かせて下さい。  
市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

御名前

御住所

連絡先